

おけさ柿情報(NO. 6)

《生育状況》

品 種	調査年	7/25 横径 mm	前年・平年 比較 %	8/10 横径 mm	前年・平年 比較 %
刀根 早生	本年	49.8	-	58.4	-
	前年	44.0	113.2	55.0	106.2
	平年	43.0	115.8	52.0	112.3
平核無	本年	46.1	-	55.7	-
	前年	41.7	110.5	53.3	104.6
	平年	42.3	108.9	52.0	107.1

高温・乾燥、樹勢の低下、過度な枝管理により日焼け果が目立つ園地があります。

《仕上げ摘果と日焼け対策について》

①仕上げ摘果の未実施の園地は奇形果・日焼果を中心に摘果を行いましょう！
(摘果により着果数が足りなくなるような場合は、奇形果・日焼果でも残しておきましょう)

②日焼け防止のため過度な徒長枝の管理は控えましょう！

《草刈り・かん水について》

①土壤水分を確保するために草刈りを実施しましょう。(雑草があると水分競合を起こします)刈り倒した草は、そのまま置くと地表の乾燥防止に繋がります。

②可能であればかん水し水分をおぎないましょう。

《害虫の発生に注意が必要です！》

今後カメムシ・ハスモンヨトウの発生に注意しましょう！

防除暦に沿って適正防除を実施しましょう。

(各園地の状況により対応が異なる場合もありますので、その場合はJAにご相談ください。)

回数	散布時期	薬 剤 名	備 考
7回目	8月中旬	スタークル顆粒水溶剤 (かみゆ対策) 2,000倍 オーソサイド水和剤 (すす点病対策) 1,000倍	展着剤不要
8回目	9月上旬	キラップフロアブル (かみゆ対策) 2,000倍 トップジンM水和剤 (すす点病対策) 1,500倍	展着剤不要
臨時	8月中旬以降	サムコルフロアブル (ハスモンヨトウ対策) 6,000倍	
臨時	9月中旬以降	テルスターフロアブル (かみゆ対策) 6,000倍	収穫前 日数注意

※今後も暑い日が続きますので熱中症に気を付けて朝晩の涼しい時間帯に作業しましょう。